

13. 京阪電車からのお願い

▶コロナウイルス感染症予防に向けたお願い

政府および各都道府県知事から発出されている対処方針等へご協力いただくとともに、手洗いやアルコール消毒、咳エチケット等のほか、時差通勤の実施など、各種感染予防にご協力をお願いいたします。

▶お困りの方へのお声かけ強化

京阪電車では、お身体の不自由なお客さまやお困りのお客さまにお声かけし、鉄道を安心してご利用いただけるよう努めています。ご利用のお客さまにおかれましても、お困りの方を見かけられましたら、お声をかけていただきますようご協力をお願いいたします。

▶ホームでのお願い

◆駆け込み乗車はおやめください

発車間際の駆け込み乗車や手荷物、傘、つえなどを閉まる扉に差し出す行為は大変危険です。列車の安全運行にご協力ください。

◆歩きスマホなどはおやめください

歩きながらのスマートフォンや携帯電話、ゲーム機などの操作は、列車との接触事故や線路内への転落、お客さま同士の衝突などにつながる恐れがあります。大変危険ですのでおやめください。

◆黄色い点字ブロックの後ろでお待ちください

線路側への接近は、列車との接触事故や線路内への転落につながる恐れがあります。通行する際も黄色い点字ブロックの後ろをご通行ください。また、点字ブロックは、目の不自由な方のための大切な警告ブロックです。立ち止まったり、荷物を置いたりしないようお願いいたします。

◆絶対に線路内に立ち入らないでください

線路内へ物を落としたときなどは、係員にお知らせください。線路内に立ち入ることは大変危険です。

◆線路内に転落されたお客さまを発見されたとき…

直ちに列車を停止させなければなりません。すぐに係員へお知らせいただくかホームの非常通報ボタンを押してください。



▶エスカレーターでのお願い

◆立ち止まってください

エスカレーターでは、バランスを崩したりするなどして、転倒やほかのお客さまと接触する恐れがあります。2列で立ち止まってご利用ください。

◆お荷物などもしっかりと持ちください

エスカレーターでは、キャリーバッグなどのお荷物を落とされると大変危険です。お荷物はしっかりと持ちください。



▶車内でのお願い

◆車内で非常事態が発生したら…

非常ボタンを押すか、非常通報装置で乗務員にお知らせください。

▶踏切でのお願い

◆警報機が鳴り始めたら…

絶対に踏切内に入らないでください。列車はすぐ近くまで来ています。



◆踏切内に閉じ込められたら…

直ちに踏切の外へ脱出してください。
自動車であれば、そのまま遮断かんを押して脱出してください。

◆踏切で異常を発見したら…

非常ボタンがある場合は、強く押してください。非常ボタンがない場合は、踏切名表示看板に記載の非常時連絡先に電話でお知らせ願います。

◆絶対に線路内に立ち入らないでください

踏切から線路内に立ち入ることは大変危険です。絶対におやめください。



安全報告書へのご意見受付

お客さまからのご意見・ご要望やお問い合わせを、電話や当社ホームページなどでお受けする総合窓口「京阪電車 お客さまセンター」を設置しています。
安全報告書へのご意見なども、同センターにお寄せください。

【京阪電車お客さまセンター】

《平日》9:00～19:00 《土日祝》9:00～17:00

年中無休（12/30～1/3を除く）

<https://www.keihan.co.jp/contact/> TEL:06-6945-4560